令和７年度

教育委員会要覧

仙南地域広域行政事務組合

目　次

第１部　視聴覚教材センター（あずなびあ）

第１章　視聴覚教育計画

１．基本目標 …… 3
２．重点実践事項 …… 3
３．事業活動
（１）各種講座及び学習機会提供事業 …… 3
（２）視聴覚教材・機材の整備及び貸出事業 …… 5
（３）地域学習教材制作の促進と保存事業 …… 7
（４）関係機関及び各種団体との連携事業 …… 8
（５）視聴覚教材センターの現状と課題 …… 9

第２章　令和６年度　視聴覚教育事業の実施状況

（１）各種講座及び学習機会提供事業 …… 10
（２）視聴覚教材・機材の整備及び貸出事業 …… 13
（３）地域学習教材制作の促進と保存事業 …… 16
（４）関係機関及び各種団体との連携事業 …… 17

第２部　仙南広域圏の振興発展に資する事業

１．基本目標 …… 19
２．重点実践事項 …… 19
３．事業の概要
（１）ＡＺ９ジュニア・アクターズ養成事業 …… 19
・ＡＺ９アウトリーチ活動 …… 20
（２）ＡＺ９パスポート事業 …… 20

第３部　仙南芸術文化センター（えずこホール）

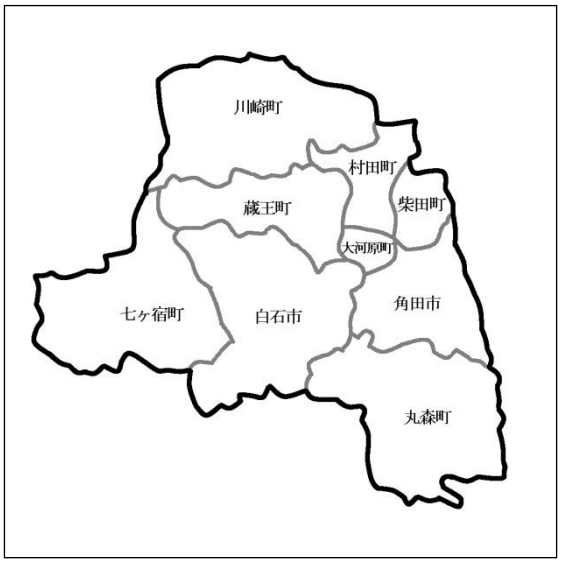
１．基本目標 …… 23
２．重点実践事項 …… 23
３．事業活動（実行委員会事業）
（１）活力あふれる創造発信事業 …… 24
（２）うるおいの圏民参加体験事業 …… 25
（３）心の鑑賞事業 …… 25

仙南地域広域行政事務組合教育委員会の概要

１．位置と設立

本圏域は、宮城県の最南部に位置し、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町の２市７町で構成されています。

交通情報網の発達により、住民の生活圏がますます拡大し、都市を中心に周辺農山林を一体とした広域的な生活圏が形成されるようになりました。それに伴い、地方行政も生活環境、社会福祉等の拡大整備と高度化、専門化が要求され、個々の市町単位で住民のサービス向上を図ることが質的、規模的に困難になってきました。こうしたことから、仙南地域を一体とした行政を推進する必要性が高まり、昭和４５年、地方自治法に基づく一部事務組合として、「仙南地域広域行政事務組合」が設立されました。



設立当初からある視聴覚教材センター（教育委員会）は、その前身となる柴田地方視聴覚教育協議会、白石・刈田視聴覚教育協議会及び角田市・丸森町視聴覚教育協議会の３つの協議会を統合し、仙南圏域全体の財産として視聴覚教材及び機材を一括して貸出・管理することにより効率化を図り、また高い専門性を有する施設ということを目的として設置されました。

２．沿革

視聴覚教材センターの設置当初から、仙南圏域の住民に無償で視聴覚教材・機材を貸出しており、当時は１６ミリフィルム教材とそれを投映する１６ミリ映写機を主軸に貸出事業を展開してきました。その後も、スクリーンやスライド映写機、オーバーヘッド映写機等の視聴覚機材を整備してきましたが、映像の記録媒体が変遷していくにつれ、当センターにおいてもＶＨＳ教材、ＤＶＤ教材、それらを投映する液晶プロジェクターの整備を行ってきました。

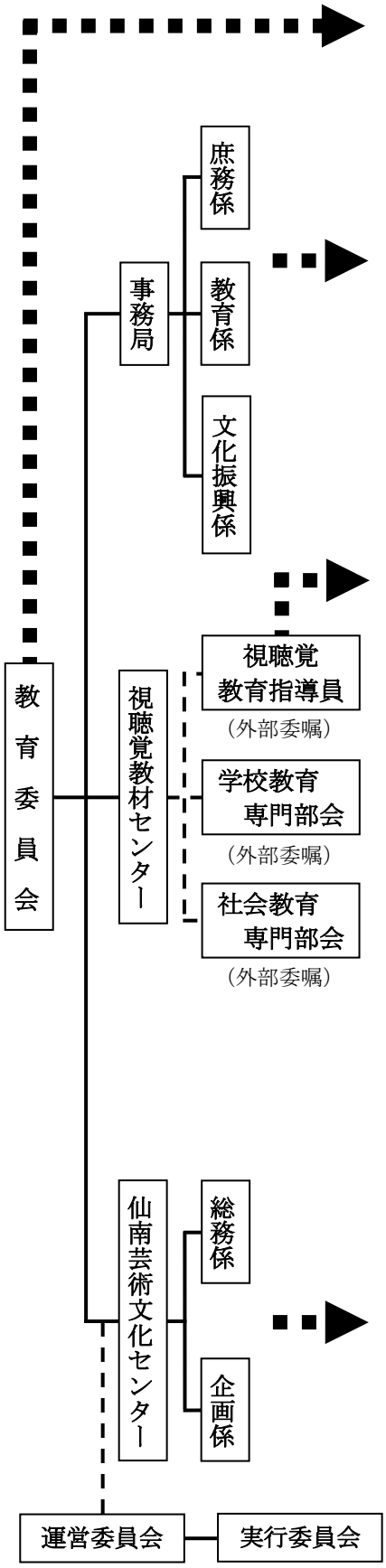
また、整備・貸出事業の他にも派遣社会教育主事を受けて、情報メディア教育の各種講座を展開してきました。現在は派遣社会教育主事を受けていないため、当センター職員が圏域住民の細かな需要にも対応していく各種講座を展開しています。

平成１８年からは、仙南地域ふるさと市町村圏計画広域活動計画に基づく「ＡＺ９事業」の一部である「ＡＺ９ジュニア・アクターズ」と「ＡＺ９パスポート」が教育委員会に新たに移管され、仙南芸術文化センター（えずこホール）の管理運営事務も委任されました。また、平成２８年１月より教育委員会事務局（視聴覚教材センター）と仙南芸術文化センターの事務所を統合し、さらに幅広く仙南圏域の社会教育・生涯学習の振興発展に取り組んでいきます。

【組合と教育委員会のあゆみ】

昭和４５年	組合設立	平成１７年	滞納税整理業務開始
昭和４６年	視聴覚教材センター業務開始	平成１８年	市町村審査会業務開始 教育委員会にＡＺ９事業の一部移管 ・仙南芸術文化センター事務委任
昭和４７年	火葬・ごみ処理・消防業務開始		
昭和５２年	自作視聴覚教材発表会初開催		
平成　４年	仙南地域ふるさと市町村圏計画策定 ＡＺ９ジュニア・アクターズ初公演	平成２０年	視聴覚教材センターフェスティバル初開催
平成　８年	仙南芸術文化センター開館	平成２８年	仙南芸術文化センター内へ教育委員会事務局が移転

３．組織機構



■教育委員会委員

令和７年４月現在

職　　名	氏　　名	備　　考
教　育　長	阿　部　　誠	七ヶ宿町教育長
教育長職務代理者	半　沢　芳　典	白石市教育長
委　　員	永　井　　哲	角田市教育長
委　　員	佐久間美智子	村田町教育委員
委　　員	小林久美子	柴田町教育委員

■教育委員会事務局兼視聴覚教材センター職員

職　　名	氏　　名	備　　考
教育次長兼所長	玉　渕　博　之	
主　　幹	加　藤　雅　章	
教育係長兼 文化振興係長	山　田　純　士	
主　　事	三ツ澤音々	庶務係

■視聴覚教育指導員

市　町　・　所　属	氏　　名	電　話　番　号
白石市教育委員会教育部生涯学習課	武田みはる	0224－22－1343
角田市教育委員会生涯学習課	加藤亮太	0224－63－2221
蔵王町教育委員会生涯学習課	伊藤喜剛	0224－33－2018
七ヶ宿町教育委員会	日野　伸	0224－37－2195
大河原町中央公民館	小泉奈那	0224－53－4050
村田町教育委員会生涯学習課	杉山妙子	0224－83－2023
柴田町教育委員会生涯学習課	大宮桃々花	0224－55－2135
川崎町教育委員会生涯学習課	佐藤真菜利	0224－84－2311
丸森町教育委員会生涯学習課	八島千里	0224－72－3036

■仙南芸術文化センター（えずこホール）職員

職　　名	氏　　名	備　　考
館　　長	玉　渕　博　之	
次　　長	山　家　史　弘	
主幹兼総務係長	渡　部　勇　造	
企　画　係　長	若林あい子	
社会教育主事	星　井　理　賢	企画係
主　　事	荒　川　　翼	企画係（併）
主　　事	林　　杏　奈	企画係
主　　事	大　津　滉　太	企画係

第１部　視聴覚教材センター（あずなびあ）

第１章　視聴覚教育計画

おでかけ！あずなびあ！（プログラミング体験）

１．基本目標

圏域住民一人ひとりが、心豊かに生きがいを感じ、絆づくりと互助・共助による活力があるコミュニティ形成を目指し、生涯を通じて自立・協働・創造に向けた学習活動を展開する中で、視聴覚教材センター（あずなびあ）では、各世代が様々な学習ニーズに応じて利活用できる視聴覚教材・機材を整備し、さらに、地域に根ざしたテーマに基づく視聴覚教材制作を進めて、郷土愛、創造力豊かな人材育成を図ることで、圏域住民一人ひとりの生涯学習活動の更なる充実をめざす。

また、ＧＩＧＡスクール構想の推進による伴走支援の強化などに応えるため、生成ＡＩの活用等、地域社会のＤＸに向けた支援を行うとともに、今後の視聴覚教材センターの在り方についても引き続き調査・検討を行う。

２．重点実践事項

視聴覚教育の充実

○各種講座及び学習機会提供事業

新しい知識や技術の習得を目指し、外部講師を招いた研修など、内容の充実を図るとともに、学習ニーズの拡大に対応した学習活動を支援する。

○視聴覚教材・機材の整備及び貸出事業

視聴覚教材・機材を適切に整備し、学校教育及び社会教育における学習活動場面での効果的な利用促進を図る。

地域映像の保存記録

○地域学習教材制作の促進と保存事業

地域素材を生かした自作視聴覚教材制作の支援と、インターネット配信なども活用した利用促進を図り、地域学習の教育的な効果を高めるとともに、自作視聴覚教材のデジタル化と保存に努める。

各種関係団体との連携

○各種関係団体との連携事業

学校教育及び社会教育関係、各地域の団体等と連絡提携を密にし、視聴覚教材センターの機能充実と生涯学習体制の推進を図る。また、GIGA スクール構想など、新たな学習要求に応えられるように、情報提供や外部講師を招いての各種研修会など学習機会の充実に努める。

事業内容の調査・検討

○視聴覚教材センターの現状と課題

視聴覚教材センターの事業について、アンケート調査、視聴覚教育指導員会議や学校・社会教育専門部会での話し合い、視聴覚教材・機材利用者の様々な意見の集約等を組み合わせながら、圏域住民の学習要求に対応できるよう、引き続き内容の検討・見直しを図る。

３．事業活動

（1）各種講座及び学習機会提供事業

① おでかけ！あずなびあ！

（1）ねらい　視聴覚教材センターの各種講座に各々の理由で参加することができない圏域住民の方々に対して、当センターの職員が出向き、住民の細かな要望に対応した講座を開催していくことで、認知度を高めつつ、圏域住民の方々のパソコン関係や機材の知識、操作能力の向上を図る。圏域の子どもたちの情操を育むため、視聴覚教材に触れる機会を創出する。また、協働教育の一環として、圏域内の教育機関、福祉ボランティア、アーティストなどと連携を図り、感受性豊かな子どもたちにさまざまな活動を体験する機会をつくることで、地域間交流、世代間交流を図る。

（2）対　象　学校・社会教育施設、圏域内在住者又は勤務者

（3）期　日　希望の日時

第１章　視聴覚教育計画

（1）各種講座及び学習機会提供事業

（4）会　場　　希望の場所

（5）プログラム（例）※参加人数、時間、講師等、相談しながらプログラムを組み立てます。

◎視聴覚教育関係	◎文化芸術関係
○プログラミング体験 ○16 ミリ映写機操作体験 ○ライブ配信講座及び支援	○楽器体験（ヴァイオリン、ギター、吹奏楽器 etc） ○演劇体験 ○ダンス体験

▲プログラミング講座

▲チェロ体験

▲ウエイトリフティング体験

② 主催講座

（1）ねらい　パソコンやタブレット、ビデオカメラ等の操作が苦手な圏域住民の方々をメインターゲットとし、基礎的な操作方法、複数の画像や動画を組み合わせた動画制作の方法、配信の方法等を学ぶ機会を提供し、知識や技術を習得してもらう。

（2）対　象　圏域内在住者又は勤務者

（3）期　日　調整中

（4）会　場　未定

③ あそてん！2025～あそびの天才～

（1）ねらい　圏域住民の方々に視聴覚教材センターをより身近に感じていただき、さらなる利用者の拡大と利用率向上を目的の一つとして開催する。仙南圏域のたくさんの子どもたちや大人の方々に来場していただき、当センターのブースでは、所有している教材を体験してもらうことで、視聴覚教材の良さを改めて理解していただけるように努める。

（2）期　日　令和７年９月 21 日（日）

（3）会　場　えずこホール、ヒルズはねっこアリーナ

① 視聴覚教材・機材の貸出

（1） 視聴覚教材の貸出

①貸出方法

来　　所	視聴覚教材センターの窓口で教材の貸出を行う。
宅　　配	申し込みをした団体等に宅配で搬送する。（原則平日対応） ＊宅配の経費は当センターで負担します。

②貸出期間　　期間は原則として７日以内（使用後は速やかに返却）。
貸出本数は１回につき、原則 10 本以内。利用報告書に必要事項を記入し提出。

③教材所有状況（令和７年４月１日現在）

プログラミング学習用教材（スフィロミニ）	DVD 教材	VHS 教材	16 ミリフィルム教材	紙しばい教材	シアター教材	CD 教材
２２組 ※出前講座時のみ貸出	９３７本	６５９巻	３３０巻	３１８巻	３９組	４組

（2）視聴覚教材・機材の整備及び貸出事業

（2）視聴覚機材の貸出

①貸出方法

貸出方法は来所（視聴覚教材センター）のみ。

②貸出期間

期間は原則として７日以内（使用後は速やかに返却）。利用報告書に必要事項を記入し提出。

③所有機材

新規購入機材

区　　分	台数	機　　材　　名			
タブレット端末	3	iPad（10.2 インチ）第９世代	ワイヤレスピンマイク	1	DJI DM1021
短焦点液晶プロジェクター	1	EB-800F（5,000 ルーメン）	ポータブルレコーダー	1	Portacapture　X6
スクリーン	2	直置引上げ式（83 インチ、103 インチ）	ビデオキャプチャー	1	400-MEDI040
小型 Bluetooth スピーカー	2	SLINK REV PLUS BLK2（BOSE）			

既存機材

区　　分	台数	機　　材　　名	
オンライン配信用機材	1	配信用機材１式（スイッチャー、配信機器、ケーブル類）	
タブレット端末	11	iPad（10.2 インチ）第７世代:７台、第８世代:４台　※出前講座時のみ貸出	
液晶プロジェクター	5	EB-2155W（5,000 ルーメン）2台	PT-VW355NJ（4,000 ルーメン）2台
		KG-PH1002WX（3,700 ルーメン）	
スクリーン	8	直置引上げ式	80 インチ（1.6m×1.2m）、83 インチ（1.8m×1.3m） 100 インチ（2.0m×1.5m）、103 インチ（2.3m×1.6m）
		組立式	170 インチ（3.6m×2.6m）
		ローラー式	170 インチ（3.5m×2.65m）
		三脚式	80 インチ（1.6m×1.2m）、（1.7m×1.7m）
映像再生機器	5	DVD プレーヤー3台	ブルーレイディスクプレーヤー（BDP-X300）2台
ビデオカメラ	5	4K 対応デジタルビデオカメラ（FDR-AX45）2台	GoPro HERO8 Black
		4K 対応デジタルビデオカメラ（GY-HM200）	GoPro HERO11 Black
		（ビデオカメラ三脚 3台）	（カメラドリー2台）
スピーカー	4	Bluetooth スピーカー（JBL）2台	ポータブル PA パック
		スピーカーセット（BOSE）	
その他の機材		ディスクデュプリケーター	ビジュアルプレゼンター
		ビデオデッキ2台	

＜主な機材＞

液晶プロジェクター	直置引上げ式スクリーン	Bluetooth スピーカー	GoPro（アクションカメラ）

（２）視聴覚教材・機材の整備及び貸出事業

① 学校教育・社会教育専門部会における教材選定

（1）ねらい　視聴覚教材センター専門部会の設置及び運営規則（第１条第３項）に基づき選出された各市町の学校教育専門部員及び社会教育専門部員により、学校教育、社会教育に活用できる教材を選定する。

（2）期　日　調整中

（3）会　場　えずこホール

（4）内　容　①学校教育専門部会では理科、社会、その他の教科の班に分かれ、教材を選定する。

②社会教育専門部会では、A 領域（幼児・少年、青年教育）と B 領域（成人・婦人・高齢者）に分かれ、教材を選定する。

（３）地域学習教材制作の促進と保存事業

① 仙南ふるさとコミュニティ・メディアＧＰ

仙南地域各所にある歴史、文化、施設、伝統行事、民俗芸能などを多くの方々に知ってもらうため、それらに関する映像作品または紙しばい作品を募集することにより作品制作を促し、郷土愛や創造力豊かな人材を育成することを目的に開催する。

○ 部　門　・教材部門
ショートムービー部門（５分未満）、ムービー部門（５分以上）、紙しばい部門
・記録映像部門（30 分程度）

◆発表会・表彰式について

○ 期　日　令和８年３月７日（土）

○ 会　場　えずこホール

○ 記念品

	ショートムービー部門 記録映像部門	ムービー部門 紙しばい部門
最優秀賞	図書券 2,000 円	図書券 5,000 円
優秀賞	図書券 1,000 円	図書券 3,000 円

② 地域映像の保存と自作視聴覚教材制作への支援

仙南地域で失われつつある記録の少ない地域の伝統芸能等（祭り、伝説、神話、民話、伝統芸能、習俗等）を映像に記録・保存したり、地域映像を制作したりする意欲のある団体や個人に視聴覚教材センターの職員が助言や編集の支援を行う。

③ 自作視聴覚教材のデジタル化

視聴覚教材センターでは現在までに制作された地域の学習教材、いわゆる自作視聴覚教材の保存、貸出を行っている。その教材の題材になっているものの中には、生活様式及び価値観の変化、さらには過疎化や高齢化の進展等から、その継承が困難になっているものも多くみられる。

そこで、当センターでは、アナログ教材をデジタル教材に「デジタル化」することで失われつつある地域文化を保存・継承し、地域文化の保存のための取組みを推進していく。

（4）関係機関及び各種団体との連携事業

①　諸会議関係

（1）視聴覚教育指導員会議

○ 期　日　　年５回程度

○ 会　場　　えずこホール

○ 内　容　　視聴覚教育指導員の任務について
視聴覚教育事業計画・事業の経過について
視聴覚教育事業の実施状況について
あそてん！～あそびの天才～について等

（2）学校・社会教育専門部会

○ 期　日　　令和７年 11 月予定

○ 会　場　　えずこホール

○ 内　容　　視聴覚教材･機材の選定等

（3）社会教育等主管課長会議

○ 期　日　　令和７年５月、11 月予定

○ 会　場　　えずこホール

○ 内　容　　視聴覚教育事業及び仙南広域圏の振興発展に資する事業の実施状況について
仙南芸術文化センターの事業の実施状況について
教育費及び仙南芸術文化センター特別会計の決算及び予算について
教育に関する事務の点検・評価について

② 広報活動

（1）ねらい　　視聴覚教材センター事業の案内と、教材・機材の利用促進、視聴覚教育に関する情報提供を行い、視聴覚教材センターの活動の広報を図る。

（2）種　別　　◆視聴覚教材センターだより（あず Navi）の発行（年３回）
◆教育委員会要覧の発行（年１回）
◆視聴覚教材センターリーフレットの発行（年１回）
◆視聴覚教材題名一覧表の発行（年１回）
◆視聴覚教材センターホームページ、Facebook、Instagram による情報発信
◆その他視聴覚教育に関する資料の発行（随時）

（3）内　容　　①視聴覚教育に関する事業（研修会講習会等）の情報提供
②視聴覚教材・機材の紹介に関する情報提供
③視聴覚教材・機材の利用促進に関する情報提供
④その他視聴覚教育に関する情報提供

（4）配付先　　■各市町教育委員会
■管内小・中・高等学校・特別支援学校
■幼児施設
■幼稚園、保育所（園）、児童館（センター）、こども園
■各市町公民館
■福祉施設
■その他

（4）関係機関及び各種団体との連携事業

③ 現場訪問事業

（1）ねらい　視聴覚教育指導員と共に、圏域の各種施設を訪問しコミュニケーションを図ることで、現場で求めるニーズを調査し、今後の事業に活用するとともに提供できるサービスを宣伝することで視聴覚教育指導員および圏域関係施設との関係強化と視聴覚教材の利用促進を図る。

（2）期　間　令和７年４月～12 月

（3）内　容　視聴覚教材センターの利用案内及び事業の紹介

（5）視聴覚教材センターの現状と課題

① 調査・検討

視聴覚教材センターの事業について、視聴覚教育指導員会議や学校・社会教育専門部会での話し合いのほか、小教研・中教研との連携、視聴覚教材・機材利用者の様々な意見の集約等を組み合わせながら、圏域住民の学習要求に対応できるよう、引き続き内容の検討・見直しを図る。

第２章

令和６年度

視聴覚教育事業の実施状況

オンライン配信支援

① 各種講座及び学習機会　実施状況一覧

講 座 名	月　日	参加者数	会　　場
チラシデザインの基礎講座	６月　５日(水)	１８名	えずこホール (会議室)
今日からできる！撮影の基本講座	８月２３日(金)	１６名	しばたの郷土館 (柴田町)
今日からできる！動画編集講座（パソコン）	８月２９日(木)	８名	えずこホール (会議室)
	８月３０日(金)	６名	
	計	１４名	
合　　計	４回開催	４８名	

事 業 名	月　日	参加者数	会　　場
あそてん！２０２４～あそびの天才～	９月２３日(月・祝)	１，６２９名	えずこホール/ はねっこアリーナ

②出前講座（出前 de あずなびあ）　実施状況一覧

講 座 名	月　日	参加者数	主　　催
プログラミング講座（スフィロミニ）	１１月１１日(月)	８名	(福) 村田町社会福祉協議会
	１２月１８日(水)	６４名	丸森町立舘矢間小学校
	令和７年 １月２２日(水)	３５名	白石市立大鷹沢小学校
合　　計	３回開催	１０７名	

（1）各種講座及び学習機会提供事業

③出前事業（おでかけ！あずなびあ！）　実施状況一覧

事 業 名	月　日	参加者数	主　　催
ISOPP WORLD（イソップワールド） プログラミング（スフィロミニ）体験、 ダンス体験	７月２３日(火)	１４０名	えずこホール 協力／村田町教育委員会
プログラミング（スフィロミニ）体験、 ダンス体験	７月２４日(水)	３９名	七ヶ宿町教育委員会、 七ヶ宿町社会福祉協議会
プログラミング（スフィロミニ）体験、 ウエイトリフティング体験、 ヴァイオリン＆チェロ体験	７月３１日(水)	７３名	船迫放課後児童クラブ （柴田町）
16 ミリ映写機を使った影絵あそび、 自作教材を使った音響体験	８月　７日(水)	３９名	しばたペンギン国際幼児園 （柴田町）
プログラミング（スフィロミニ）体験、 演劇体験	１０月１５日(火)	３２名	三名生児童館（柴田町）
自作教材（紙しばい）を使った演劇体験、 ウエイトリフティング体験	１０月２０日(日)	２６名	蔵王町教育委員会
プログラミング（スフィロミニ）体験、 ウエイトリフティング体験	１１月１８日(月)	３８名	上谷児童館（大河原町）
プログラミング（スフィロミニ）体験、 自作教材（紙しばい）を使った舞台体験	１２月１７日(火)	３４名	かわさきこども園（川崎町）
ダンス体験、舞台体験	１２月２４日(火)	３４名	舘矢間放課後児童クラブ 舘っ子クラブ（丸森町）
		１３名	舘矢間放課後児童クラブ 元気っ子クラブ（丸森町）
プログラミング（スフィロミニ）体験、 絵本のプロジェクション体験	令和７年 ２月２３日(日)	３８名	子ども食堂 さんまのＷａ （白石市）
プログラミング（スフィロミニ）体験、 ミニ演奏会＆楽器体験	２月２４日(月)	２９名	柴田町教育委員会
プログラミング（スフィロミニ）体験、 ダンス体験	３月２４日(月)	２７名	小田自治センター（角田市）
合　　計	１３回開催	５６２名	

④オンライン配信支援（プラットフォーム：YouTube）等　実施状況一覧

事 業 名	月　日	最大同時視聴者数	主　　催
入学式	４月　８日(月)	３５名	大河原町立大河原中学校
合唱コンクール	１０月　９日(水)	１３０名	
学習文化発表会	１０月２５日(金)	６１名	
立志式	令和７年 １月３１日(金)	３０名	
卒業式	３月　８日(土)	１３９名	
川崎町・上廣歴史文化フォーラム 伊達と最上の境目～川崎の城跡を訪ねて～	５月２５日(土)	２６名	川崎町教育委員会 生涯学習課
開校 150 周年記念式典	６月１４日(金)	３０名	大河原町立大河原小学校
音楽発表会	１１月１６日(土)	１１８名	
自主公開研究会	令和７年 １月１７日(金)	６名	
北角祭・合唱コンクール	１０月１９日(土)	８５名	角田市立北角田中学校
３年生を送る会	令和７年 ２月２８日(金)	５１名	
文化祭・合唱コンクール	１０月１９日(土)	録画のみ (配信なし)	丸森町立丸森中学校
飛翔祭・合唱コンクール	１０月２５日(金)	３７名	白石市立白石中学校
立志式	１２月　６日(金)	２０名	
卒業式	令和７年 ３月１２日(水)	２０名	
柴田町総合体育館プレオープンイベント	１１月１７日(日)	３６名	柴田町教育委員会 生涯学習課
柴田町総合体育館オープニングセレモニー	１２月　１日(日)	８８名	
令和７年柴田町 20 歳のつどい	令和７年 １月１２日(日)	１４１名	
村田町郷土民俗芸能発表会	１２月　１日(日)	録画のみ (配信なし)	村田町中央公民館
令和７年大河原町 20 歳を祝う会	令和７年 １月１２日(日)	１５０名	大河原町教育委員会 生涯学習課
教育実践ローンチ・シンポジウム in 白石 ver. 2	２月　４日(火)	８４名	白石市教育委員会 学校管理課
令和６年度仙南地域広域文化祭 第 40 回仙南長持唄大会	３月１６日(日)	５名	仙南文化協会連絡協議会、 村田町文化協会
合　　計	２２回開催	１，２９２名	

第２章　令和６年度視聴覚教育事業の実施状況

（2）視聴覚教材・機材の整備及び貸出事業

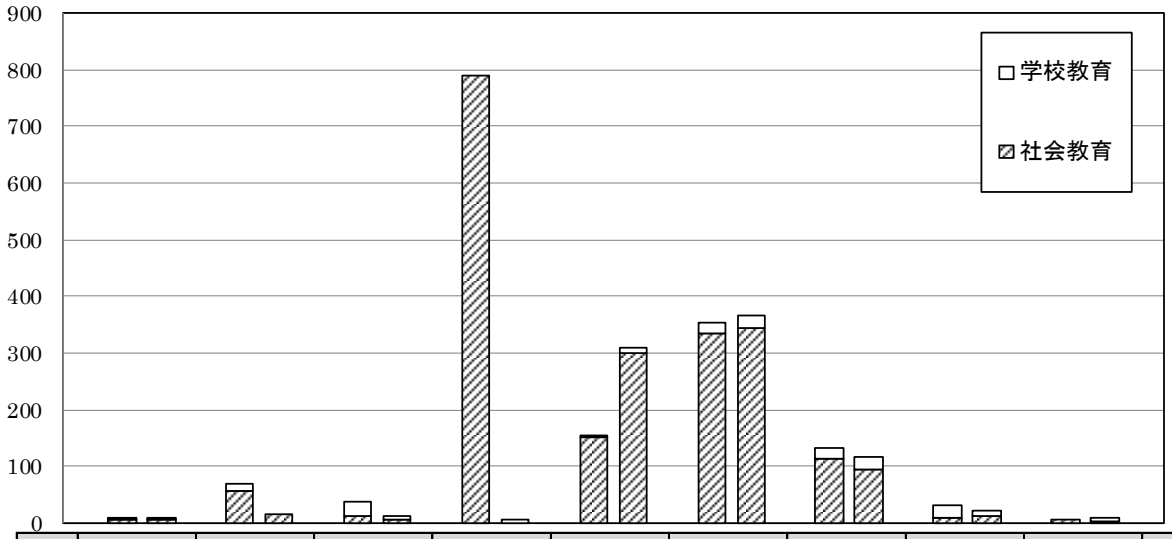
① 視聴覚教材利用状況

		白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	計
学校教育	利用回数	5	0	5	5	8	21	22	9	7	82
	（前年度）	3	14	24	0	2	18	18	20	0	99
	比　較	2	△14	△19	5	6	3	4	△11	7	△17
	視聴者数	7	0	104	13	594	373	1,602	500	207	3,400
	（前年度）	52	126	646	0	257	529	1,572	1,195	0	4,377
	比　較	△45	△126	△542	13	337	△156	30	△695	207	△977
社会教育	利用回数	5	17	6	0	300	344	94	12	2	780
	（前年度）	6	55	13	791	150	335	114	10	7	1,481
	比　較	△1	△38	△7	△791	150	9	△20	2	△5	△701
	視聴者数	109	686	86	0	5,052	10,352	2,405	200	18	18,908
	（前年度）	59	669	200	11,500	3,843	9,596	3,422	200	515	30,004
	比　較	50	17	△114	△11,500	1,209	756	△1,017	0	△497	△11,096
利用回数計		10	17	11	5	308	365	116	21	9	862
（前年度）		9	69	37	791	152	353	132	30	7	1,580
比　較		1	△52	△26	△786	156	12	△16	△9	2	△718
視聴者数計		116	686	190	13	5,646	10,725	4,007	700	225	22,308
（前年度）		111	795	846	11,500	4,100	10,125	4,994	1,395	515	34,381
比　較		5	△109	△656	△11,487	1,546	600	△987	△695	△290	△12,073

② 視聴覚教材利用状況（前年度比較）

利用回数

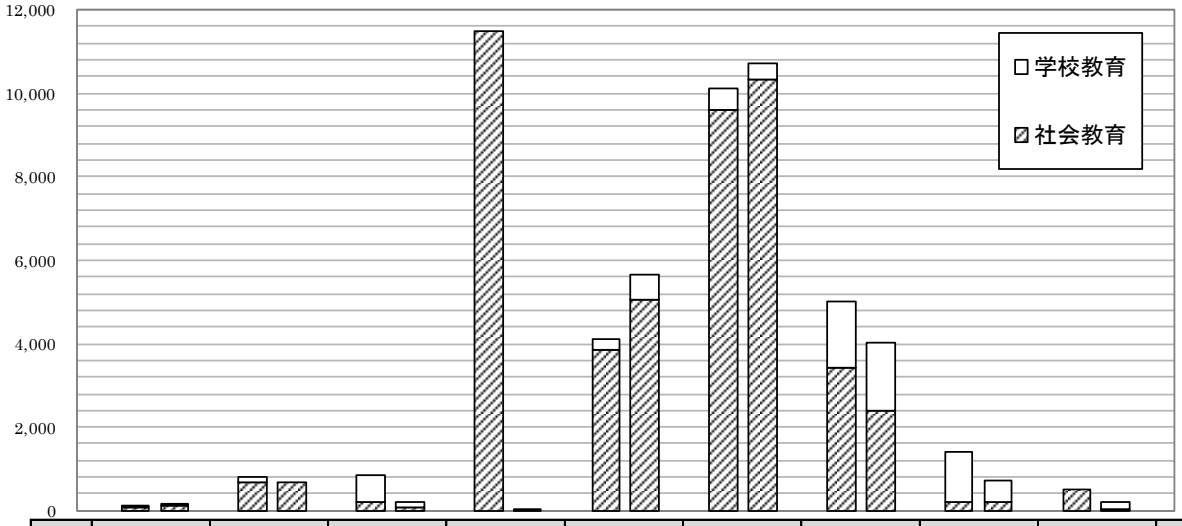
（単位：回）



区分	白石市		角田市		蔵王町		七ヶ宿町		大河原町		村田町		柴田町		川崎町		丸森町		合計	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
学校教育	3	5	14	0	24	5	0	5	2	8	18	21	18	22	20	9	0	7	99	82
社会教育	6	5	55	17	13	6	791	0	150	300	335	344	114	94	10	12	7	2	1,481	780
合計	9	10	69	17	37	11	791	5	152	308	353	365	132	116	30	21	7	9	1,580	862

視聴者数

（単位：人）

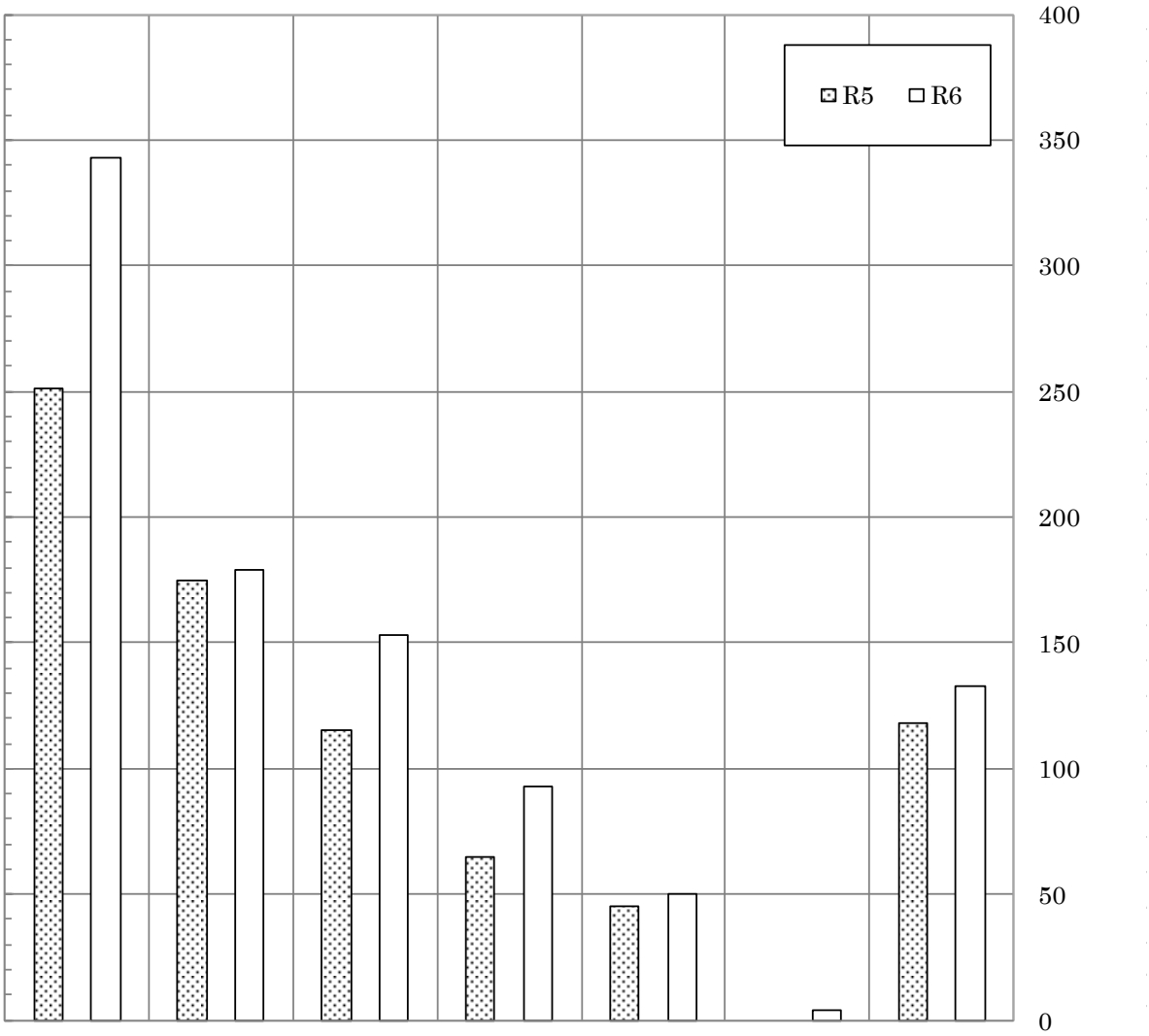


区分	白石市		角田市		蔵王町		七ヶ宿町		大河原町		村田町		柴田町		川崎町		丸森町		合計	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
学校教育	52	7	126	0	646	104	0	13	257	594	529	373	1,572	1,602	1,195	500	0	207	4,377	3,400
社会教育	59	109	669	686	200	86	11,500	0	3,843	5,052	9,596	10,352	3,422	2,405	200	200	515	18	30,004	18,908
合計	111	116	795	686	846	190	11,500	13	4,100	5,646	10,125	10,725	4,994	4,007	1,395	700	515	225	34,381	22,308

（2）視聴覚教材・機材の整備及び貸出事業

③視聴覚機材利用状況（前年度比較）

（単位：回）



	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
利用回数	251	343	175	179	115	153	65	93	45	50	0	4	118	133	769	955
比　較	92		4		38		28		5		4		15		186	

機材名	液晶プロジェクター	スクリーン	映像再生機器	スピーカーセット	ビデオカメラ	ビジュアルプレゼンター	その他	合　計
学校教育	31	12	2	12	15	0	26	98
社会教育	312	167	151	81	35	4	107	857
合　計	343	179	153	93	50	4	133	955

（３）地域学習教材制作の促進と保存事業

① 仙南ふるさとコミュニティ・メディアGP

		審　査　会	発　表　会
（1）	日　　時	令和７年２月２０日（木） １４：００～１５：４５	令和７年３月８日（土） １３：３０～１６：１０
（2）	会　　場	えずこホール（会議室）	えずこホール（平土間ホール）
（3）	参加者数	審査員　４名 教育委員会　４名	教材制作者　５名 審査員・来賓　３名 一般視聴者　２１名 視聴覚教育指導員　５名
（4）	審 査 員	宮城県大河原教育事務所　次長　佐藤　文則　氏 蔵王町立遠刈田中学校　校長　堀内　宣久　氏 大河原町立金ヶ瀬小学校　校長　伊藤　直樹　氏 川崎町教育委員会生涯学習課　社会教育指導員　粟野　繁　氏	

（5）　参加作品と結果

①　紙しばい部門　　（敬称略）

No.	作　品　名	制　作　者	種別	賞	全国大会
1	海老穴の大えび	伊藤　タイ子	紙しばい	最優秀賞	推薦
2	小室　達ものがたり	しばた100選活用チーム リーダー　加藤　秀明	紙しばい	優秀賞	推薦

②　ムービー部門

No.	作　品　名	制　作　者	種別	賞	全国大会
1	郷土の先人　小室達 鐘の音よ永遠に響け ～白石体育協会との絆～	鈴木　哲也	ＤＶＤ	最優秀賞	推薦
2	古地図で探る白石の謎 奥州街道と城下町	白石市街道研究会 服部　和憲	ＤＶＤ	優秀賞	推薦
3	城下町白石　水の物語	白石水路研究会 佐藤　充	ＤＶＤ	奨励賞	推薦
4	「合併後20年の町」 （学生たちの取材記録）	東北福祉大学地域研究チーム 代表　大脇　賢次 （同大学特別講師）	ＤＶＤ	奨励賞	推薦

※ショートムービー部門、記録映像部門は出品なし。

※これまでの出品作品一覧は、当組合ホームページからご覧いただけます。
（https://www.az9.or.jp/kyouiku/sicyokaku/jisaku.html）

（4）関係機関及び各種団体との連携事業

① 諸会議関係

〈1〉視聴覚教育指導員会議

回	月　日	内　容	備　考
1	４月２３日(火)	・視聴覚教育指導員の任務について ・令和６年度視聴覚教育事業計画・重点事項について ・令和５年度視聴覚教育事業の実施状況について ・あそてん！２０２４～あそびの天才～について	
2	６月５日(木)	・「チラシデザインの基礎講座」（同日開催） ・視聴覚教育事業の経過について	
3	８月２３日(金)	・「今日からできる！撮影の基本講座」（同日開催） ・視聴覚教育事業の経過について ・あそてん！２０２４～あそびの天才～について	
	８月２９日(木)	・「今日からできる！動画編集講座」	
	８月３０日(金)		
4	９月１８日(水)	・視聴覚教育事業の経過について ・あそてん！２０２４～あそびの天才～について（最終調整）	
	９月２３日(月・祝)	・あそてん！２０２４～あそびの天才～（当日）	
5	１１月７日(木)	・視聴覚教育事業の経過について ・あそてん！２０２４～あそびの天才～（反省会） ・令和７年度視聴覚教育事業計画（素案）について ・学校教育・社会教育専門部会（社会教育部門）参加	
	３月８日(土)	・仙南ふるさとコミュニティ・メディアＧＰ上映会	

〈2〉学校教育・社会教育専門部会

■開催月日 令和６年１１月７日（木） ■会場 えずこホール（平土間ホール）	■選定部員 学校教育部門については仙南２市７町の学校に勤務されている教諭の方から、社会教育部門については仙南２市７町の社会教育施設に勤務されている方から、各市町２名を選任し、各部門それぞれ１８名に委嘱した。 ■選定結果 社会・理科部門、その他の教科部門及びA領域（幼児・少年、青年教育用）、Ｂ領域（成人・婦人・高齢者用）からそれぞれ３巻を選定した。

〈3〉社会教育等主管課長会議

回	月　　日	内　　容	備　考
1	５月２３日(木)	・令和５年度視聴覚教育事業の実施状況について ・令和５年度仙南芸術文化センター事業の実施状況について ・令和５年度教育費決算及び仙南芸術文化センター特別会計決算について	
2	１１月１８日(月)	・ 令和５年度教育に関する事務の点検及び評価について ・ 令和７年度視聴覚教育事業計画（案）、仙南広域圏の振興発展に資する事業計画（案）及び仙南芸術文化センターの事業計画（案）について ・ 令和７年度教育費予算(案)及び仙南芸術文化センター特別会計予算（案）について	

② 広報活動

種　　別	発行月	配 布 先
視聴覚教材センターだより（あずNavi）	年３回	学校・社会教育施設 福祉施設 各種関係機関
仙南地域広域行政事務組合教育委員会要覧	５月	
視聴覚教材センターのしおり	５月	
視聴覚教材題名一覧表	５月	
各事業のチラシ	随時	
視聴覚教材センターホームページ Facebook、Instagram の更新	随時	

③ 現場訪問事業

（1）依頼受付期間　令和６年５月～１２月

（2）訪　問　先　舘矢間小学校、富岡小学校（令和６年５月）

（3）訪　問　数　２校

第２部

仙南広域圏の振興発展に資する事業

AZ9ジュニア･アクターズ公演

１．基本目標

本事業は、子どもたちが興味・関心を持つことのできる事柄を通じて、ことさらに自治体の枠を超えて、圏域の将来の文化活動を担う人材育成することを目標とする。

また、次代を担う子どもたちと地域の文化を『はぐくむ』ことをテーマとした事業を実施する。

２．重点実践事項

事業を展開する場は仙南地域２市７町を基本として、事業の展開に応じて広く内外に地域と活動をＰＲする。事業の実施に当たっては、以下の点を重視しながら展開するものとする。

① 圏域が一体となることのできる事業の展開を考える。
② 文化を地域に根付かせることに留意し、自治体の一事業としての位置づけにとどまらせることのない事業のあり方を考える。
③ 住民と自治体がともに地域の文化づくりに取り組める「協働」の理念を重視する。
④ 市町の枠を超えた活動や人の交流を促進する。
⑤ 事業を通じて形成される人の輪（人的ネットワーク）を広げる事を重視する。

３．事業の概要

ＡＺ９ジュニア・アクターズ養成事業、ＡＺ９ワークショップ事業及びＡＺ９パスポート事業を実施し、必要に応じて計画の基本目標に沿った関連事業を適宜実施する。

（１）ＡＺ９ジュニア・アクターズ養成事業

① 事業の目的

○ 高度な総合芸術である演劇への参加を通して、将来の文化活動を担う人材の育成を図る。
○ 共同表現の場である演劇を通して、自治体の枠を超えた成果を児童に共有させ、郷土の共有意識と交流の拡大を図る。
○ 児童と地域住民の多様な交流を図り、ＡＺ９ジュニア・アクターズを地域に開かれた集団として育成する。

② 事業の対象

仙南地域２市７町に住む小学校３～６年生

③ 事業の内容

演技、舞踊、音楽などの舞台芸術に関する基本的能力開発を受け、仙南芸術文化センターで年１回定期公演を実施する。

「まるもり HARENOBA まるしぇ」出演

※令和６年度公演実績

公　演　名	期　　日	入場者数	場　　所
オオガワラ桜ゴールドタウン ～妖怪の国冒険記～	令和７年２月８日（土）	４２９名	仙南芸術文化センター （えずこホール）
	令和７年２月９日（日）	５１４名	
合　　計		９４３名	

仙南広域圏の振興発展に資する事業計画

○ＡＺ９ジュニア・アクターズ　アウトリーチ活動

レッスンの成果発表の場を持つことで、団員のモチベーションとレッスンへの集中力を高めるとともに、地域住民の方々が多く集まるイベントに出演することで、地域の方々へ感謝の気持ちを届ける。また、アクターズの活動を知っていただくとともに、演劇への興味関心を持ってもらうことを目的に実施。

※令和６年度アウトリーチ活動実績

内　　容	期　　日	場　　所	市町
おおがわら桜まつり	４月　７日（日）	白石川公園	大河原町
はじめてのエンゲキ体験	６月　８日（土）	大河原町中央公民館	大河原町
	６月　９日（日）	齋理屋敷	丸森町
百白・白石梅花藻まつり	６月２９日（土）	すまｉる広場	白石市
齋理幻夜	８月　３日（土）	齋理屋敷	丸森町
あそてん！2024 ～あそびの天才～	９月２３日（月）	えずこホール／はねっこアリーナ	大河原町
福祉まつり（柴田町）	１０月　５日（土）	柴田町地域福祉センター	柴田町
オオガワラ！ワンダリング！ （まち歩き）	１０月　５日（土） ６日（日）	大河原町内各所	大河原町
布袋まつり	１０月　８日（日）	村田町中央公民館駐車場	村田町
まるもり HARENOBA まるしぇ	１０月２７日（日）	不動尊公園	丸森町
キラキラ輝く歌声にのせて	１２月　１日（日）	えずこホール	大河原町

（２）ＡＺ９パスポート事業

① 事業の目的

子どもの自主性、主体性を育成し、生き生きと活動できる場を提供する。

AZ9 パスポート

② 事業の対象

仙南地域２市７町及び相互利用協定を締結した県内全域の小・中学生

③ 事業の内容

仙南圏域及び県内６圏域の社会教育施設等の無料開放を受けることができるパスポートを作成し、圏域内２市７町の小中学生に配付する。

④ パスポート利用可能施設一覧（令和７年４月１日現在）

仙南広域圏の相互利用施設（７施設）

市町名	施　　設　　名	
白石市	白石城	白石城歴史探訪ミュージアム
	片倉家中武家屋敷「旧小関家」	
角田市	角田市スペースタワー・コスモハウス	
蔵王町	蔵王町伝統産業会館（みやぎ蔵王こけし館）	
七ヶ宿町	七ヶ宿町水と歴史の館	
丸森町	丸森町蔵の郷土館　齋理屋敷	

仙南広域圏の相互利用以外の施設（５施設）

市町名	施　　設　　名	
白石市	白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）	白石・人形の蔵
蔵王町	みやぎ蔵王えぼしリゾート	
七ヶ宿町	みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場	
丸森町	阿武隈ライン舟下り	

仙台都市圏の施設（１８施設）

市町名	施　　設　　名	
仙台市	仙台市博物館	スリーエム仙台市科学館
	仙台市天文台	仙台市歴史民俗資料館
	仙台市富沢遺跡保存館（地底の森ミュージアム）	八木山動物公園フジサキの杜
	仙台市野草園	秋保大滝植物園
	仙台文学館	仙台市戦災復興記念館資料展示室
	仙台市縄文の森広場	
山元町	山元町歴史民俗資料館	
松島町	観瀾亭松島博物館	福浦島（県立自然公園 松島）
大和町	原阿佐緒記念館	宮床宝蔵
	七ツ森陶芸体験館	
大衡村	大衡村ふるさと美術館	

大崎広域圏の施設（９施設）

市町名	施　　設　　名	
大崎市	吉野作造記念館	大崎生涯学習センター（パレットおおさき）プラネタリウム館
	松山ふるさと歴史館	松山酒ミュージアム
	鎌田記念ホール（鎌田三之助展示室）	旧有備館及び庭園
加美町	切込焼記念館	
涌谷町	涌谷町立史料館	涌谷町くがね創庫

石巻広域圏の施設（８施設）

市町名	施　　設　　名	
石巻市	石巻市博物館	石巻市震災遺構門脇小学校
	石ノ森萬画館	国指定名勝「齋藤氏庭園」
	雄勝硯伝統産業会館	おしかホエールランド
東松島市	奥松島縄文村歴史資料館	ＫＩＢＯＴＣＨＡ（キボッチャ）

気仙沼・本吉広域圏の施設（２施設）

市町名	施　　設　　名	
気仙沼市	リアス・アーク美術館	
南三陸町	ひころの里	

仙南広域圏の振興発展に資する事業計画

登米市の施設（８施設）

市町名	施　　設　　名	
登米市	教育資料館（旧登米高等尋常小学校校舎）	登米懐古館
	水沢県庁記念館（旧水沢県庁庁舎）	警察資料館（旧登米警察署庁舎）
	伝統芸能伝承館　森舞台	不老仙館
	石ノ森章太郎ふるさと記念館	髙倉勝子美術館「桜小路」

栗原市の施設（９施設）

市町名	施　　設　　名	
栗原市	白鳥省吾記念館	栗原市山王考古館
	栗原市一迫埋蔵文化財センター	細倉マインパーク
	栗原市金成歴史民俗資料館	仙台藩花山村寒湯番所跡
	千葉周作ゆかりの家	栗駒山麓ジオパークビジターセンター
	くりでんミュージアム	

第３部

仙南芸術文化センター（えずこホール）

Ⅰ．基本目標

仙南芸術文化センター（えずこホール）運営の基本コンセプトは、住民参加型文化創造施設。社会包摂の考え方を基本に、圏域住民の皆さんがホールを拠点にいきいきとアート活動を展開し、手作りで舞台を制作する。また、圏域内のさまざまな機関、団体、人と、連携、協働しながらアウトリーチ活動を展開することにより、アートによる人と地域の活性化の循環を促進し、仙南圏域をいきいきさせていくことを目指す。鑑賞事業については、各分野から質の高いものを招聘し、優れた舞台表現に触れていただくと同時に、ワークショップ等、住民の皆さんが気軽に参加体験できるプログラムを併せて開催。えずこホールが世界の窓となり広くアートを体験していただく機会として提供する。

令和７年度のえずこホールは、創造的な人と地域づくりを促進する各種事業を幅広く継続的に推進すると同時に、開館 30 周年（令和８年度）を見据え、圏域内のさまざまな機関、人と連携、協働しながら、新しい時代の新しいアートによる循環型地域創造事業を目指す。

Ⅱ．重点実践事項

１.活力あふれる創造発信事業

地域住民が、文化活動に参加･体験する、文化拠点、交流広場としての環境を整備する。また、住民が創造的に表現活動を行い、感動や喜びを体験、共有し、文化を発信するための事業を展開する。

事業：住民創造グループ（音楽 5、劇団 1、ボランティア 2）が、主体的に展開するさまざまな文化芸術活動をサポートし、地域の文化リーダーの育成を図る。また、住民創造グループの創造舞台を製作し地域内外に発信していく。

２.うるおいの圏民参加体験事業

ホールのみならず圏域内各所で、さまざまな文化芸術に触れていただく事業を行う。深い表現活動を体験すると同時に、創造性を育み、参加者が互いに尊重し合い心のつながりが持てる事業展開を目指す。

事業：ホールに来館する機会の少ない方々を対象に、学校、福祉施設等と協働し、アウトリーチ事業を展開する。アウトリーチ事業はアーティストによるものと、住民創造グループが地域活動として実施するものと二本立てで実施する。また、音楽、演劇、ダンスほかさまざまなジャンルのワークショップを、誰もが楽しみながら参加できる敷居の低い事業として実施する。

３.心の鑑賞事業

優れた文化芸術に触れ、深い感動や心の癒しを体験。また、創造的な価値観が醸成される鑑賞事業を実施する。継続的な展開により、心豊かな人づくり地域づくりに資する事業として取り組む。

事業：各分野から厳選し、音楽２公演、クラシック音楽１公演、演劇１公演、異文化体験事業１公演、古典芸能１事業２公演、中学生招待事業１公演、サンタプロジェクトを実施予定とする。

えずこ♪男声合唱団

あそてん！～あそびの天才～

鑑賞事業(令和６年度 熊谷×沖仁)

Ⅲ．事業活動（実行委員会事業）

１．活力あふれる創造発信事業

①住民創造グループ：ホールを拠点に、住民の自主的、主体的な運営により地域に開かれた活動として通年で展開。併せて地域の文化リーダーの育成を目指す。

事業名	事　業　内　容	実　施　時　期
えずこシアター	演劇をとおしたコミュニティアート活動。長期ビジョンで人材育成を図りながら演劇公演を実施する。	通年月１～２回
えずこヴァイオリン＆チェロ♪アカデミー	子ども向けヴァイオリン・チェロコースと、大人も参加する合奏団を設け、地域に根差した弦楽合奏団を目指す。	通年月３回
えずこウインド♪アンサンブル	地域の吹奏楽愛好家による吹奏楽団。自主運営によるコミュニティ活動とスキルアップを目指す。	通年月４回
えずこ♪男声合唱団	楽しく誰もが参加できるよう開かれた場として、合唱の楽しさを体感できる運営を目指す。	通年月３回
えずこギター♪アンサンブル	仙南地域の特色ある音楽文化であるギターアンサンブルの合奏団。自主運営による地域活動と技術向上を目指す。	通年月４回
えずこ♪ゴスペル	ゴスペル曲、ポピュラー曲を、ソウルフルなア・カペラで合唱を楽しむ集団。地域に根ざした活動を目指す。	通年月２回
えずこホールボランティア	主催公演の際の表方スタッフ。事業にあわせ随時活動。研修会も適宜開催する。	随時、研修会は年１～２回
えずこキッズクラブ（託児ボランティア）	主催事業の際の託児ボランティア事業にあわせ随時活動。親子のふれあい広場「えずっこひろば」も毎月開催。	随時、研修会は年１～２回

②創造舞台製作及び支援：住民創造グループの公演、ＡＺ９ジュニア・アクターズ公演、それぞれ住民主導による手づくりの創造舞台公演として製作し地域の内外に発信していく。

事　業　名	事　業　内　容	実 施 時 期
えずこシアター第 27 回演劇公演	年代、性別、職業の異なる様々な参加者が、質の高い演劇作品を創作。演出家の倉品淳子のもと、ダンスシーンなどを織り交ぜた笑いと感動を巻き起こす舞台に仕上げる。	令和７年 ８月 30 日（土） ８月 31 日（日）
えずこミュージックアカデミーコンサート 28th	５つのえずこ音楽団体（弦楽合奏、ゴスペル、ギター、男声合唱、吹奏楽）による合同演奏会。クラシックからポップス、馴染みのある曲など幅広いジャンルを演奏する。	令和７年 11 月 23 日（日）
第 33 回ＡＺ９ジュニア・アクターズ公演	仙南地域に住む小学３年生から６年生で結成している本格的児童劇団。子どもたちのはつらつとした演技、歌、ダンスで毎年パワーアップしたステージを創り上げる。	令和８年 ２月 14 日（土） ２月 15 日（日）

えずこミュージック♪アカデミー

えずこシアター演劇公演

AZ9 ジュニア・アクターズ公演

２．うるおいの圏民参加体験事業

①アウトリーチ事業：老若男女、障がいを持つ持たない、その他さまざまな社会状況に拘らず、幅広い住民を対象とし、学校、福祉施設ほかさまざまな社会機関と連携、協働して展開する。

事　業　名	事　業　内　容	実 施 時 期
えずこキャラバン・音楽・演劇・ダンスアウトリーチ	文化交流・参加・体験を目的にした普及事業。ダンス、音楽、演劇、その他 一流のアーティストが地域内の学校、施設へ出向いて展開する。	アーティスト、日程調整中
えずこキャラバン・シビックキャラバン	えずこ住民創造グループが、日ごろの練習の成果を地域内に届けることにより地域貢献活動を展開。それらの活動を通して、アートによる地域内の活性化を図る。	地域の要望に応じて随時実施
おでかけ！ あずなびあ！	地域の各教育機関、福祉ボランティアグループなどと協力。様々な体験活動を通し、地域の将来を担う子どもたちを育むことを目的とした、地域協働型事業を実施する。	地域の要望に応じて随時実施

②ワークショップ事業：誰もが楽しみながら参加できる敷居の低い事業として実施する。

事　業　名	事　業　内　容	実 施 時 期
各種オープン ワークショップ	住民の皆さんが気軽にアートに親しんでいただける内容で随時開催する。「６０歳からの楽しいクラブ活動」、「部活動地域移行化モデル事業」、ほか各種。	日程内容 調整中
あそてん！ ～あそびの天才～	子どもから大人まで誰もが楽しめる芸術体験、創造的な体験ができるコーナーを各種開催。仙南全体のお祭りとして、大河原町体育館、えずこホール全館を使って開催する。	令和７年 9 月 21 日（日）
30 周年記念事業 プレ企画	開館 30 周年記念事業について、住民の皆さんと対話を重ねていく。準備企画としてワークショップを展開し、次につながる事業となるよう、アートの種まきを行っていく。	通年で実施

３．心の鑑賞事業

すぐれたアーティスト、アート作品との出会いは共感と深い感動をもたらす。そして、さまざまな感動体験は、人を変え地域を変えていく原動力となる。各分野から厳選し、親しみのある事業も織り混ぜながら、地域文化創造事業や圏民参加体験事業に結びつくような鑑賞事業を提供する。

事　業　名	事　業　内　容	実 施 時 期
クラシック音楽： ムノツィル・ブラス	超一流のテクニックと型破りな演出で、世界中を熱狂と爆笑の渦に巻き込むオーストリアのブラス・アンサンブル。音楽の魅力を届け、クラシックファンの底上げを図る。	令和７年 11 月 29 日（土）
演劇公演： 二兎社 演劇公演「狩場の悲劇」	圏域内で鑑賞機会が少ない舞台ジャンルの１つ、演劇公演を実施する。国内最高水準の舞台公演で、ステージと客席との一体感を作り上げ、観客の新たな価値観の創出を図る。	令和８年 １月７日（水）
異文化体験事業： えずこアートセッション 沖仁×さとうたけし	えずこホールが世界の窓となり、地域の方々に優れたアートを紹介する事業。大河原出身で世界で活躍するローラーペインターと、フラメンコギタリストによるオリジナル企画。	令和７年 7 月 16 日（水）

仙南芸術文化センター（えずこホール）事業計画

事　業　名	事　業　内　容	実 施 時 期
古典芸能： えずこ寄席 2026 柳家さん喬独演会	平土間ホールを演芸場さながらの舞台空間に変え落語に触れていただく企画。古典落語に定評がある噺家による独演会。出演者は、落語協会会長も務めるで噺家 柳家さん喬。	令和８年 ２月 21 日（土）
共催事業：カフェミルトン 30 周年記念事業 Beautiful Harmony Live	国内外で活躍する優れたポピュラー音楽のアーティストを招聘。演歌、沖縄音楽、ジャズ、ロック、Ｊポップなど幅広くたくさんの皆さんにご満足いただける企画として実施する。	令和７年 ５月 24 日（土）
共催事業： 福田こうへいコンサートツアー2025	民謡界トップを極める実力で「日本民謡フェルティバル」でグランプリを獲得した実力派演歌歌手、福田こうへい。これまでの企画と一線を画すことで、事業の多様性を作り出す。	令和７年 ７月５日（土）
社会包摂： えずこサンタ プロジェクト	誰ひとり取り残さない地域社会を目指し、就学援助を受けている親子を対象に、公演事業に招待。入場料は地域の企業等にご負担いただく。心に残る舞台芸術体験を提供する。	通年
食文化発信： えずこカフェ	地元の飲食店、ボランティアと連携を図り、公演時にその日限りのレストランコーナーを開店。来場者の満足度向上を図るとともに、圏域の食文化を発信していく。	通年

（中学生招待事業）

事　業　名	事　業　内　容	実 施 時 期
中学生招待事業： えずこアートセッション 沖仁×さとうたけし	大河原町、村田町、柴田町、モデル校の中学２年生を対象に実施。 レクチャー、ワークショップを絡めて実施する。子どもたちの感性を刺激する舞台公演を上演する。	令和７年 ７月 16 日

えずこアートセッション
沖仁×さとうたけし

二兎社演劇公演 「狩場の悲劇」

ムノツィル・ブラス

仙南地域広域行政事務組合教育委員会

〒989-1267 宮城県柴田郡大河原町字小島1-1

■あずなびあ（仙南視聴覚教材センター）
TEL：0224-52-3433／FAX：0224-51-1130
E-mail：kyouiku@az9.or.jp
URL：https://www.az9.or.jp/kyouiku/

■えずこホール（仙南芸術文化センター）
TEL：0224-52-3004／FAX：0224-51-1130
E-mail：info@ezuko.com
URL：https://www.ezuko.com